

第2回薬業スキルアップセミナーのご案内

【主催】滋賀県健康医療福祉部薬務課・一般社団法人滋賀県薬業協会

【共催】滋賀製薬技術者会

■ ご案内

平素は、本県の薬務行政の推進のために格別の御配慮をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、製薬等技術の向上支援事業の一環として標記セミナーを以下のとおり開催しますのでお知らせします。

つきましては、貴社から参加を希望される場合は、次ページのURLまたは二次元バーコードからお申し込みをお願いします。

■ 開催日時

令和8年11月25日(水) 13:30~16:15

■ 日 程

●第1部:13:35~15:05

テーマ:「漢方生薬製剤のHPLC試験法開発における課題解決と分析の効率化」

クラシエ株式会社 薬品カンパニー 漢方研究所

第一研究部 分析研究グループ・主任研究員 吉田 翔太 先生

【要旨】

漢方生薬製剤のHPLC試験では、複雑な処方構成に起因する測定妨害など、事例ごとに異なる課題への対応が求められる。

本講演では、前処理法や分離条件の改良、妨害成分の同定・除去の実例を紹介し、各検討における課題の捉え方と解決への考え方を共有する。さらに、分析業務の効率化に資する取組として、UHPLCによる省時間・省溶媒化や、代替標準品を活用した定量法も取り上げる。

●第2部:15:15~16:15

テーマ:「液体クロマトグラフィーのトラブル例と解決策」

立命館大学 創剤・製剤技術研究コンソーシアム

アドバイザー 北村 智 先生

【要旨】

高速液体クロマトグラフィーは幅広い分野で不可欠な分離分析技術として活用されていますが、そのシステムが正常に機能していることが前提となります。一方、日常業務の中でピーク形状の変化やピーク面積、理論段数あるいはベースラインの変動などのトラブルが認められることがあります。今回は、安定で正確な結果を得ることを目的とし、これらの原因と解決策について解説したいと思います。

■ 開催方法

オンライン(※1)および薬業技術振興センター(※2)で参加できるハイブリッド開催

※1:オンラインはZoomによるウェビナー形式となります。

インターネット接続にて、Zoomへのアクセスができるスマホやパソコン、タブレット等でご参加いただけます。

※2:薬業技術振興センターでの参加は、最大10名程度となります。

■ 受講対象者

滋賀県内の製薬等企業の方

裏面につづきます

■ 申込み方法と申込み期限等

(1) 申込み方法

下記、しがネット受付サービスのURLまたは二次元バーコードからお申し込みください。

URL:

<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/apply-procedure-alias/yakugyo-r8-ss2>

二次元バーコード:



なお、システムの関係上、参加端末毎に申し込みが必要なため、1回の申込みで複数端末の申込みはできません。複数の端末から聴講される場合は、個々に申込をお願いします。

また、メールアドレス入力の際は、入力間違いがないか十分に御確認下さい。

(2) 申込み期限

令和8年11月13日(金)(期限厳守)

(3) 参加方法

WEB参加の方には、11月18日(水)を目途に、当センターから申込フォームに記入されたメールあてに、セミナーの接続情報をメールで送信いたします。

開催日当日は、お送りした接続情報からご参加ください。なお、当日の資料は開催日が近づきましたら申込みされましたメールに送付いたします。

(会場参加の方は、当日、当センターまでお越しください。)

〒520-3433 滋賀県甲賀市甲賀町大原市場 700-1

滋賀県薬業技術振興センター(担当:山田)

電話(0748)88-2122/E-mail:eh0001@pref.shiga.lg.jp